政策	07	人と人とがふれあうまちづくり	事務事業 コード	72-0101	実施 計画	
施策	02	にぎわいの創出とまちへの愛着意識の向上	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	01	イベント等を通じたふれあいの推進	担当	市民生活部市民活動課		

事業の概要 (目的、手段)

	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
事業目的と概要		・尾張旭まつり(さくらまつり,たのしい夏まつり,市民祭,農業まつり)の1つ。 ・企画から運営まで市民組織の「たのしい夏まつり実行委員会」が実施。 ・例年、8月下旬、スカイワードあさひ及び城山公園一帯を会場に開催。 ・ふるさとづくりを応援するという立場から、実施費の一部を市が負担。たのしい夏まつり実行委員会に対して助成金を交付。 ・市は事務局として警察署など関係団体との調整や当日の運営補助、警備協力な
~	意図(対象をどのような状態にしたいのか)]どを行う。
元年度分)		【負担金の推移】 H24・H25 700万円 H26~ 720万円(消費税増税) H31~ 730万円(ゴミ処理費用増額) H23以前は旧実行委員会(「ふれあい夏まつり実行員会」)による実施。

活動指標、成果指標、事業費の推移

		指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
	活動指標	市負担金額		千円	7,200	7,200	7,200	7,200
	指標	標 市負担比率 			73.5	74.5	70.5	77.2
指標	成果 指標	│ 参加者数 艮		人	33,000	33,000	30,000	32,000
・事業費	指標	 たのしい夏まつりに満足している人の割合 			10.7	9.3	18	8.4
費	事業費計				7,200	7,200	7,290	7,290
		□ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	千円					
		財源内訳						
			エ その他 オ 一般		7,200	7,200	7,290	7,290

R元年度実績の評価

<u> </u>	【活動指標の 以 順調	状況 】	
万罗罗然言作			
fi	# 成果向上余 ¹ 余地が中科		

	R元年度実施取組方針	本部方向性	維持
-			
施			
取			
組			
実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-
実	TO THE WIND WINDS TO STORY IN		
瀬			
価			

2 //						
政策	07	人と人とがふれあうまちづくり	事務事業 コード	72-0102	実施 計画	
施策	02	にぎわいの創出とまちへの愛着意識の向上	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	01	イベント等を通じたふれあいの推進	担当	市民生活部産業課		

事業の概要 (目的、手段)

<u> </u>	表りM女 (ロロ)、TRJ	
	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
事業目的と概要	尾張旭まつり実行委員会 市民	・『尾張旭まつり』には、「さくらまつり」「たのしい夏まつり」「市民祭」「 農業まつり」の4つがあり、それぞれ担当事務局を編成。
女	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	これらをとりまとめる事務局を市民活動課が担当。会議の開催その他の庶務を実 施する。
	参加する市民が増え、充実した尾張旭まつりが開催される。	・市が尾張旭まつり実行委員会事務局費を負担。主な使途は、会議費・各まつり 共通で使用する消耗品や封筒印刷など。

活動指標、成果指標、事業費の推移

		指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
	活動	市負担金額		千円	94	94	94	94
	活動 指標	票 市負担比率			100	100	100	100
指標	成果 指標	のべ参加者数 果		のべ人	94,500	104,000	110,000	76,000
・事業費	指標	 尾張旭まつりへの次回参加意向割合 			12	12	25	12
費	事業費計				94	94	94	94
			千円					
		イ県 財源内訳 ウ地方債 エその他						
			オー般		94	94	94	94

R元年度実績の評価

【活動指標の状況】
順調
「規則 (状況)参加者の大幅な減少理由は台風に伴う市民祭の中止によるものである。
「尾張旭まつりに対する認知度(各まつりに来年も行きたいと回答した割合の平均値)」は横ばい。
(原因)年度間の増減は、天候や、桜の開花状況など気象状況による影響が大きいため、来場者数は横ばい傾向と思われる。指標とする数値(来年も行きたい)についても横ばい傾向であるため、より魅力ある企画の実施に努め、リピーターの増加へつなげる必要がある。

	R元年度実施取組方針	本部方向性	維持
=			
施			
取			
組			
実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-
実	AND I WANTED MINERALLY AND AND THE	7 (35) (35	
額			
温			

[735]

2 2 2 2 2 1	,					
政策	07	人と人とがふれあうまちづくり	事務事業 コード	72-0103	実施 計画	対象
施策	02	にぎわいの創出とまちへの愛着意識の向上	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	01	イベント等を通じたふれあいの推進	担当	市民生活部産業課		

事業の概要 (目的、手段)

事業 : 市民 : 市市商工会員 : 市市商工会員 : 市市民祭実行委員会 : 市民祭実行委員会 : 東張旭まつり実行委員会、尾張旭市、尾張旭市商工会 主な内容 : 元 中 : まつりに参加し、イベントで伝統文化 に触れることで、市民相互の交流が図ら分か : 市内商工業者がまつりに協賛することで、地域の産業が振興されている。 : 市内商工業者がまつりに協賛することで、地域の産業が振興されている。 : 上記内容にて開催を予定していたが、台風の接近に伴い、中止		*************************************	·
# ・市民 ・市商工会員 ・市民祭実行委員会 ・市民祭実行委員会 ・市民祭実行委員会 ・市民祭実行委員会 高図(対象をどのような状態にしたいのか) 元 ・まつりに参加し、イベントで伝統文化 に触れることで、市民相互の交流が図らわれ、地域に愛着を持つことができている。 ・市内商工業者がまつりに協賛すること 市内商工業者がまつりに協賛すること 市出店協賛など)により、市民祭を開催する。 日時・令和元年10月12日(土)、13日(日)午前10時~午後4時 会場 城山公園、スカイワードあさひ一帯 主催 尾張旭まつり実行委員会、尾張旭市、尾張旭市商工会 主な内容 ・ ステージ、金管バンドパレード、食の広場、こども広場、商工会スタンプラリー、リサイクルマーケットなど ・ 、		対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	と概要 (元年度	・市商工会員 ・市民祭実行委員会 意図(対象をどのような状態にしたいのか) ・まつりに参加し、イベントで伝統文化 に触れることで、市民相互の交流が図られ、地域に愛着を持つことができている。 ・市内商工業者がまつりに協賛すること	告協賛・市出店協賛など)により、市民祭を開催する。 日時 令和元年10月12日(土)、13日(日)午前10時~午後4時会場 城山公園、スカイワードあさひ一帯 主催 尾張旭まつり実行委員会、尾張旭市、尾張旭市商工会主な内容 ・ステージ、金管バンドパレード、食の広場、こども広場、商工会スタンプラリー、リサイクルマーケットなど・災害時相互応援協定を締結している石川県輪島市から御陣乗太鼓を招待し、ステージで披露 (同時開催イベント> ・尾張旭駅前にぎわいフェスタ、消防ひろば、消費生活展(12日)・名古屋産業大学、名古屋経営短期大学の大学祭(両日)

活動指標、成果指標、事業費の推移

		指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
	活動指標	自担金額 前		千円			9,850	4,277
	指標	標						
指標	成果 指標	市民祭への参加率市民祭のへ来場者数			69.4	69.4	70	67.5
・事業費	指標 						35,000	0
費		事業費計		9,500	9,500	9,850	4,277	
			千円					
		イ 県財源内訳ウ 地方債						
			エ その他 オ 一般		9,500	9,500	9,850	4,277

R元年度実績の評価

成果実績評価	活動指標の状況】 順調	(状況)活動指標Aについて、R元当初とR元実績を比較すると、5,573千円減少している。 (原因)台風の接近に伴い、市民祭が中止となったため、負担金の残余金を市に 返還した。
--------	----------------	---

עח	(几千皮美爬软缸刀)可以美模計						
	R元年度実施取組方針	本部方向性	見直し				
実施取組方							
針	R元年度実施取組方針の実績評価 実施状況 -						
美績評価	R元年度実施取組方針の実績評価 令和元年度もこども広場の開催を予定していたが、台風の接近に伴い、市民祭が中止となった。						

2 2 2 2 2 1	· // · / I · · /					
政策	07	人と人とがふれあうまちづくり	事務事業 コード	72-0104	実施 計画	
施策	02 にぎわいの創出とまちへの愛着意識の向上		評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	01	イベント等を通じたふれあいの推進	担当	市民生活部産業課		

事業の概要 (目的、手段)

対象(誰、何に対して事業を行うのか) 手段(事務事業の内容、やり方、手順) 城山公園一帯(スカイワードあさひ、旭城含む)でさくらまつりを開催する。 ・主催 尾張旭まつり実行委員会、尾張旭市 業・来場者 ·期間 4月1日~10日 的・写生大会優秀作品選出者 と概 ・内容 要 意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 元 年 ・市民の憩いの場である城山公園、旭城 及びスカイワードあさひ一帯の桜が多く のかたに知られている。 旭城 度 写生大会優秀作品の表彰式・展示 ・期間 5月下旬 ・会場 スカイワードあさひギャラリーあさひ ・さくらまつりの各種催しが市民の交流 の機会となっている。

活動指標、成果指標、事業費の推移

		指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
	活動指標	 負担金額 動					4,480	3,001
	指標							
指標	成果指標	さくらまつりへの参加率					70	67.5
・事業費	指標	標 さくらまつり開催期間中の来場者数					35,000	33,000
費		事業費計		4,200	4,250	4,480	3,001	
			ア国					
		th 语中包	イ県ウサナル	千円				
		財源内訳 <u>ウ 地方債</u> エ その他						
			オー般		4,200	4,250	4,480	3,001

R元年度実績の評価

	の一度へに表現して		
	R元年度実施取組方針	本部方向性	見直し
実施取組方	子育て世代が参加し、楽しむことができる催しの充実を図ります。		
針	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	1
針実績評価	子育て世代が参加できる催しを予定していたが、新型コロナウイルス感染症により中止となる。		

子米の位置とい					132	
政策	07	人と人とがふれあうまちづくり	事務事業 コード	72-0105	実施 計画	
施策	02	にぎわいの創出とまちへの愛着意識の向上	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	01	イベント等を通じたふれあいの推進	担当	市民生活部産業課		

事業の概要 (目的、手段)

<u> </u>							
	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)					
事業目的と概要	市民・まつり来訪者 	<概要> あいち尾東農業協同組合が、11月下旬の日曜日にスカイワードあさひ一帯を会場に開催し、農産物品評会、直売、盆栽展示、ステージショーを実施している。 当日の運営スタッフは、農協職員のほか市職員、委託警備員					
女(元年度分)	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	(来場者数) 平成27年度 11,000人(平成27年11月22日) 平成28年度 9,000人(平成28年11月27日) 平成29年度 10,000人(平成29年11月19日) 平成30年度 11,000人(平成30年11月18日) 令和元年度 令和元年11月17日(日)実施予定					

活動指標、成果指標、事業費の推移

<u> </u>	<u> </u>	ホ、ル木油ホ、チ未貝の油ツ						
		指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
	活動指標	負担金額		千円			2,200	2,200
	指標							
指標	成果指標	農業まつり延べ来場者数 果		人			10,000	11,000
・事業費	指標							
費		事業費計		2,380	2,381	2,417	2,413	
		財源内訳	ア 国 イ 県 ウ 地方債	千円				
		Admin der V	エ その他 オ 一般		2,380	2,381	2,417	2,413

R元年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調					
	しています。	(状況)農業まつりの来場者数は、昨年の同数であった。 (原因)市民の農業に対する関心は変わらず高いと思われる。				
	が 成果向上余地】 余地が中程度					

	R元年度実施取組方針	本部方向性	維持
			
施			
取			
治			
実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-
夫			
評			
価			

政策	07	人と人とがふれあうまちづくり	事務事業 コード	72-0106	実施 計画	対象
施策	02	にぎわいの創出とまちへの愛着意識の向上	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	01	01 イベント等を通じたふれあいの推進		企画部 企画課		

事業の概要 (目的、手段)

<u> </u>	TO M SC (HILL I PX)	
	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事務事業の内容、やり方、手順)
事業目的と		市制50周年を、今ある市の魅力を見つめ直し、さらなる発展に向けた飛躍の年として位置づけ、まちを挙げて祝うとともに、財政的な視点の中で知恵と創意工夫の下、全庁を挙げて記念事業に取り組む。
	市民	(平成30年度) ・市制50周年記念事業の進め方の検討
と概要		(平成31年度) ・事業計画の立案・決定
元	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	(令和2年度) 市制50周年記念事業のとりまとめ部署として、記念事業全体の進行管理を行う。
元年度分)	・まちを挙げて各種の記念事業を実施す るための事業計画が決定されている。	【具体の事務内容】 ・記念事業に係る幹部会の庶務 ・総括的な記念事業における議会及びマスコミへの対応 ・記念事業実施状況の取りまとめ ・記念事業予算枠の管理 ・その他総括的な記念事業に係る必要な事務
		市制50周年記念特別事業の実施を予定。

活動指標、成果指標、事業費の推移

<u>/H</u>	<u> </u>	かい かんけい 子木貝 ひにつ						
		指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
	活動 指標	実施した記念事業数		事業			0	0
	指標							
指標	成果指標	実施した記念事業への参加者総数(延べ人数)					0	0
・事業費	指標	標						
費		事業費計					500	438
			ア 国 イ 県	千円				
		財源内訳	ウ 地方債 エ その他					
			才 一般				500	438

R元年度実績の評価

R元年度宝施取組方針の宝績評価

K,	元年及美施取組入針の美績評価		
	R元年度実施取組方針	本部方向性	拡大
実施取組方	市政50周年記念事業の実施に向け、事業選定等の準備を行います。		
對	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
宝績評価	R元年度実施取組方針の実績評価 市民等からのアイデアを踏まえて事業を検討したり、市民や事業者等が自ら企画・実施する事業を するなど、市民が主体となった周年事業となるように対応した。	を新たに設定し	したり

事業の位置づけ 一般会計

2 2 2 2 2 1						
政策	07	人と人とがふれあうまちづくり	事務事業 コード	72-0201	実施 計画	
施策	02	にぎわいの創出とまちへの愛着意識の向上	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	02	交流人口増加へのPRの推進	担当	総務部 財産経営課		

事業の概要 (目的、手段)

	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
事業目的と概要	施設 尾張あさひ苑利用者	平成18年度から指定管理者制度を導入 (第3期指定管理期間:平成28年4月1日~平成33年3月31日) 業務内容 ・指定管理者の支援(管理運営業務の円滑化に向け、業務報告、意見交換及び適 正な支持等の実施) ・設備の改修、修繕等を実施
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	・市広報誌やホームページにPR記事を掲載し、利用者の拡大を図る。 ・平成33年4月からの第4期指定管理に向け、次期指定管理者の選定方法等の検討
元年度分)	市の保養施設として、市民の健康増進を図り「健康都市」の推進に寄与するとともに、市民に保養・憩い・交流の場を提供できている。 市内在住の高齢者・障がい者や市内在勤者等を始め年代を問わず多くの人に利用されている。	及び準備 最近の主な改修工事 平成27年度 外壁・屋上防水改修工事 平成28年度 小浴場に手すり・スロープ等を設置 平成29年度 ろ過装置改修工事(5台のうち1台故障による)

活動指標、成果指標、事業費の推移

		指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
指標・事業費	活動指標	 委託料(指定管理料) 		千円	22,500	22,500	22,700	22,700
	指標	モニタリング結果における評点Bの割合		%			0	0
	盾 原 成果 指標	尾張あさひ苑利用者数(市民利用者数)		人	14,421	14,235	15,000	12,811
	指標	尾張あさひ苑利用者満足度					88	84
7 10/11		事業費計			24,680	22,510	32,221	31,411
			ア国					
		B10F 1 4B	イ県	千円				
		財源内訳 対応						
			エその他					
			オ 一般		24,680	22,510	32,221	31,411

R元年度実績の評価

【括動指標の状況】 順調 [成果指標の状況] 低下 成果向上余地】 余地が小さい・なし

(状況)「尾張あさひ苑利用者数(宿泊者、日帰入浴者)」は前年度実績と比べ1.3%低下しています。 (原因)梅雨の時期など天候の変化が続き、急なキャンセルが多発したこと、暖冬の影響でウインターレジャーの需要が減り、客足が遠のいたため。

עוו	0十反天肥収組刀可の天旗計画		
	R元年度実施取組方針	本部方向性	見直し
実施取組方	尾張あさひ苑の次期指定管理期間を10年に変更します。 指定管理者は引き続き任意指定することを前提に事務を進めます。		
針	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
針実績評価	尾張あさひ苑の次期指定管理期間を10年に変更するよう検討した。 指定管理者は引き続き任意指定することを前提に検討した。		

政策 07 人と人とがふれあうまちづくり		事務事業 コード	72-0202	実施 計画	対象	
施策	02	にぎわいの創出とまちへの愛着意識の向上	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	02	交流人口増加へのPRの推進	担当	市民生活部産業課		

事業の概要 (目的、手段)

対象(誰、何に対して事業を行うのか) 手段(事務事業の内容、やり方、手順) 尾張旭まち案内の運営 平成30年4月に設置した尾張旭まち案内の運営について、 ・市内観光施設利用者(市外からの来訪 (一社)尾張旭市観光 施 他 市観光協会への支援 ・H15年11月 尾張旭市観光協会設立(H30年4月一般社団法人化) ・観光振興事業費補助金の交付(H16~) 観光に関する行事の実施及び宣伝に関する事業 観光事業に関する情報の収集及び提供に関する事業 特産品の研究及び開発に関する事業 観光協会管理運営事業 るの他報光振興に関する事業 要 意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 元 年 観光協会と連携し、観光・レクリエーション資源の充実に努めるとともに、より多くの人が本中の良さを知り、観光ス 度 その他観光振興に関する事業 愛知県観光協会への負担金支出 平成29~31年度にかけて行われる「愛知ディスティネーションキャンペーン」 に参加するため80千円増額 ポットや各種催しに来場・参加してい る。

活動指標、成果指標、事業費の推移

		指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
才	活指	 尾張旭市観光協会補助金・愛知県観光協会 	会負担金総額	千円	1,845	1,845	1,645	1,645
	指	票 観光・特産品に関するマスコミ等への情報提供数		回			24	23
	指標 成場 ・ 指	観光・レク施設に対する市民満足度 関		%	56.0	51.6	65	55
luli di	・ 事 業 費	票 観光協会が主体的に企画・実施している!	事業	22	26	27	28	
L Island	費	事業費計			3,347	15,183	15,177	15,098
			ア国					
		叶连上加	イ県	千円				
		財源内訳	ウ地方債					
			エ その他 オ 一般		3,347	15,183	15,177	15,098
			אניו נין	l	J,J T 1	15,105	10,177	10,000

R元年度実績の評価

活動指標の状況】 順調 成果指標の状況】 維持・横ばい は果向上余地】 余地が中程度

R元年度宝施取組方針の宝績評価

K7	[中皮夫他収組力率の夫縜評]		
	R元年度実施取組方針	本部方向性	見直し
実施取組方	集客及び売上向上のための取り組みを進めます。 次期契約期間に向けた委託内容の検討等を行います。		
針	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
針実績評価	(実施済み)まち案内での手続の実施や新商品の開発、マスコミへの情報提供等による周知など耳 (実施済み)プロポーザルの実施、契約内容の決定を行った。	双り組みを進め	めた。

[1247]

事業の位置づけ 一般会計

T X V III	1 - 1 .	,				132
政策 07 人と人とがふれあうまちづくり		事務事業 コード	72-0203	実施 計画		
施策	02	にぎわいの創出とまちへの愛着意識の向上	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	02	交流人口増加へのPRの推進	担当	企画部 企画課		

事業の概要 (目的、手段)

	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
事業目的と概要 (元年度分)	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	尾張旭森林マラソン実行委員会が主催するマラソン大会の支援を行う。 〈支援内容〉 ・負担金(安全対策、尾張旭市及び森林公園のPRに係る費用の1/2) ・尾張旭森林マラソン実行委員会への参加 ・道路使用許可申請に係る警察との協議の支援 ・開催が決定した場合の市広報誌でのPR

活動指標、成果指標、事業費の推移

		指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
	活動	マラソン大会開催に関する外部打合せ等回	回数	回	4	7		
	活動 指標	票 マラソン大会開催に関する市広報誌掲載記事数 		件	1	1		
指標	成果指標	マラソン・ボランティア参加者数		人	543	599		
・事業費		マラソン大会当日の重大事故件数			0	0		
費		事業費計			1,000	1,000		
			千円					
		財源内訳	イ 県 ウ 地方債	113				
			エその他					
			オ 一般		1,000	1,000		

R元年度実績の評価

成	活動指標の状況】 未設定	
成果実績評価	成果指標の状況】 未設定	
価	成果向上余地】 未設定	

	R元年度実施取組方針	本部方向性	見直し
実施取組方	参加者数が伸び悩む中での、市の支援のあり方について検討します。		
		実施状況	-
針実績評価	H30事業終了		

- N	,					
政策	07	人と人とがふれあうまちづくり	事務事業 コード	72-0301	実施 計画	
施策	02	にぎわいの創出とまちへの愛着意識の向上	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	03	国際交流・地域間交流の推進	担当	企画部 健康都市推進室		

事業の概要 (目的、手段)

	X O M X O T X)	
	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
事業目的と根要		・市内を拠点に活動する国際交流団体に対し、その事業費の一部を補助するとともに団体活動のPRの支援を行う。 ・市民祭会場に国際交流団体と共催で「国際交流コーナー」を設け、市民祭来場者(日本人・外国人)に交流の場を提供する。(台風のため中止) <主な事業>(実施主体は尾張旭国際交流会や尾張旭外国人のための日本語教室
 	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	会・市の共催) ・カントリープレゼンテーション
テ 年度分)		・ 日本語教室 ・ 日本語教室

活動指標、成果指標、事業費の推移

		指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
	活動	国際交流活動を行う団体の年間活動回数		件	90	88	90	81
指標	活動 指標							
	成果指標	 国際交流団体が主催する交流事業に参加し	Jた市民数	人	1,579	1,196	1,200	1,027
・事業費		国際交流団体が主催する交流事業に参加した外国人の数			610	442	450	530
費		事業費計		282	282	285	262	
			ア 国 イ 県	千円				
		財源内訳	1 県 ウ 地方債	111				
			エ その他					
			オ 一般		282	282	285	262

R元年度実績の評価

虚	│【括動指標の状況】 │順調	国際交流は、市民主導で自発的に行われるほうが多角的に展開することができ、 継続的な活動が見込まれることから、市民すべてを対象とした草の根交流を促進 している。
果実績評価	成果指標の状況 維持・横ばい	令和元年度は、行事が台風の影響でイベントが中止となったり、新型コロナウィールス感染症の影響で参加者のキャンセル等もあり、参加者数が減少した。市民団ー体である国際交流会から市内外の教育施設の外国人生徒への働きかけで、交流行
価	成果向上余地】 余地が小さい・なし	事への参加促進活動を新たに開始しており、今後の成果向上に向けて、市として も支援を行っていく。また、日本語教室への支援と、HPでの情報提供を随時行 う。

R元年度宝施取組方針の宝績評価

K	元年度実施取組万針の美額評価						
	R元年度実施取組方針	本部方向性	見直し				
実施取組方							
針	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況					
針実績評価	生活に必要な各種情報を随時ホームページの英語版で発信した。また、様々な国籍の外国人の生活をサポートするため 、多言語表記を採用している国や愛知県、クレア等のホームページへのリンクを活用し、情報提供を図った。						

2 2 2 2 2 2						
政策	07	人と人とがふれあうまちづくり	事務事業 コード	72-0302	実施 計画	
施策	02	にぎわいの創出とまちへの愛着意識の向上	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	03	国際交流・地域間交流の推進	担当	市民生活部産業課		

事業の概要 (目的、手段)

対象(誰、何に対して事業を行うのか) 手段(事務事業の内容、やり方、手順) ・市民 自 ・輪島市民 平成23年3月に石川県輪島市と「大規模災害時における相互応援に関する協定」を 締結し、これを機に地域間交流を進めている。 的 ・市観光協会 と概 要 意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 元 ・大規模災害時に支援できる関係性が保 たれるよう、観光・物産・特産品・伝統 芸能等を通じて石川県輪島市と地域間交 年 度 流が行われている。 ・輪島市の白米千枚田オーナー制度に参加し、市民レベルでの交流が図られてい

活動指標、成果指標、事業費の推移

		指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
	活動指標	 輪島市との地域間交流の取り組み 		種類	5	5	5	4
	指標							
指標	成果 指標	千枚田での田植えツアー参加者数		人	29	40	40	35
・事業費	指標							
費	事業費 計				681	681	681	481
			ア 国 イ 県	千円				
		財源内訳	ウ 地方債 エ その他					
			オー般		681	681	681	481

R元年度実績の評価

Ե	-
5	況